

図10 求められる沖縄県の対策について

医療体制の維持

救急外来から入院医療に至るまで、新型コロナへの対応に限らず、地域医療を守るため、医療従事者のみならず県民、事業者が一丸となって支えること。検査体制を効率的かつ分散的に運用することで破綻させないこと。

感染拡大の阻止

デルタ株の特性が明らかになり、かつ県内の感染拡大が減少に向かうまでは、できるだけ人と人との接触を減らしていくこと。とくに、自宅であれ、飲食店であれ、同居する家族以外との会食は控えること。

ワクチン接種の推進

高齢者、糖尿病や肥満など重症化リスクの高い方々、およびケアに関わる医療介護従事者への接種を徹底する。次いで、活動性が高い若者世代、集団生活をしている方、他人と接触頻度の高い職種の方々への接種を進める。